

◆ 今週のコメント

- ・ A型肝炎の報告が1例(40歳代男性)があり、症状は全身倦怠感・発熱・肝機能異常です。推定感染地域は国外(フィリピン)で、推定感染経路は経口感染です。
- ・ カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症の報告が2例(70歳代男性1例及び女性1例)あり、本年の累積報告数は15例となっています。
- ・ 侵襲性肺炎球菌感染症の報告が1例(10歳未満男性1例)あり、本年の累積報告数は37例となっています。
- ・ 梅毒の報告が1例(30歳代女性1例)あり、本市の累積報告数は20例となりました。近年、報告数が増加傾向にあり、特に20～30歳代女性の報告数が増えています。重症化及び感染拡大を防ぐためには、早期発見、早期治療が非常に重要です。京都市では、平日昼間、土日及び夜間にHIV・性感染症(梅毒・淋菌・クラミジア)検査を実施しています。気になる症状があれば、検査を受けましょう。詳細については、下記のホームページを御覧ください。
○京都市情報館「京都市のHIV検査について(平成29年度から検査体制を変更しました。)」
<http://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/page/0000047908.html>
- ・ 手足口病の定点当たり報告数は4.17(175例)となり、前週の4.43(186例)から減少したものの、依然として過去5年平均に比べてかなり高い値で推移しています。例年6月頃から本格的な流行期を迎えることから、手洗いなどの予防策をしっかりとってください。
京都市では、手洗い方法や手足口病のリーフレットを発行しています。印刷・配布など、積極的に御活用ください。
○京都市衛生環境研究所ホームページ「手洗いの方法」
<http://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/cmsfiles/contents/0000197/197526/tearai.pdf>
○こどもの感染症リーフレット「手足口病」(衛生環境研究所)
<http://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/cmsfiles/contents/0000197/197526/teashikutibyouty.pdf>

◆ 今週のトピックス: <咽頭結膜熱>

- ・ 京都市における咽頭結膜熱の定点当たり報告数は0.88(37例)となり、前週の0.64(27例)から増加しました。詳細をトピックスに掲載しています。

◆ 発生状況

全数把握の感染症

- ・ 二類:結核 7例(肺結核 1例, その他結核 3例, 潜在性結核感染者 3例)うち喀痰塗抹陽性なし
【1月以降の累積報告数 164例(肺結核 81例, その他結核 22例, 潜在性結核感染者 61例)うち喀痰塗抹陽性 37例】
- ・ 四類:A型肝炎 1例【1月以降の累積報告数 4例】
- ・ 五類:カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症2例【1月以降の累積報告数 15例】
- ・ 五類:侵襲性肺炎球菌感染症 1例【1月以降の累積報告数 37例】
- ・ 五類:梅毒1例【1月以降の累積報告数 20例】

定点把握の主な感染症

(市内定点数 インフルエンザ定点69, 小児科定点42, 眼科定点10, 基幹定点1)

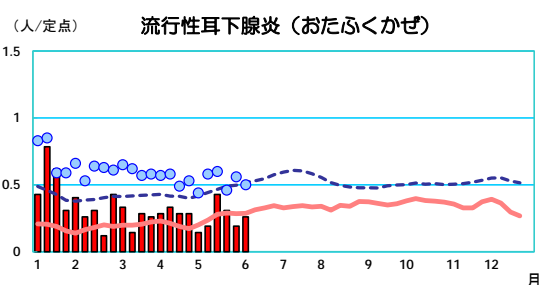
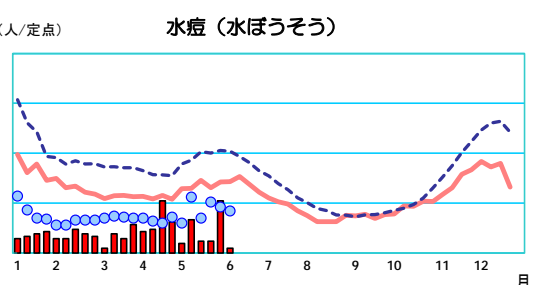
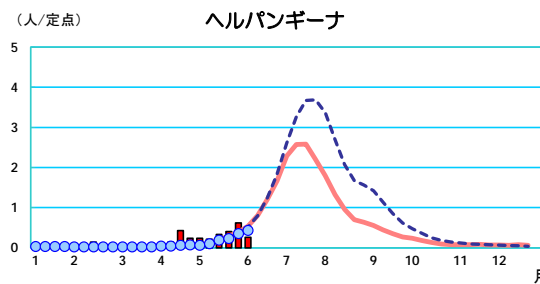
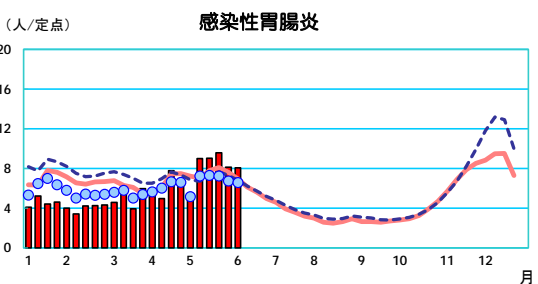
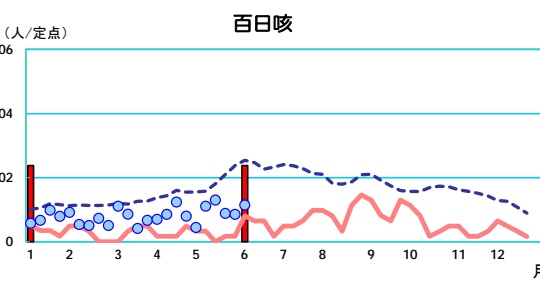
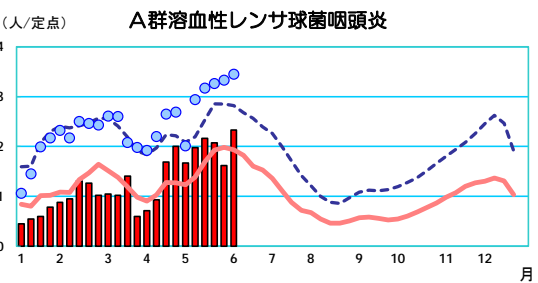
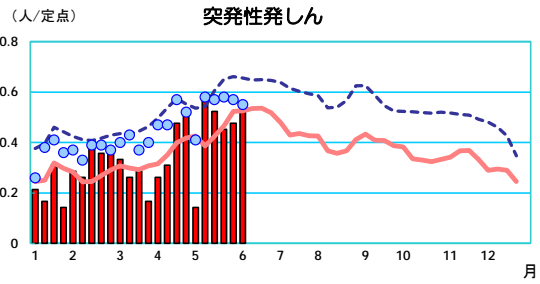
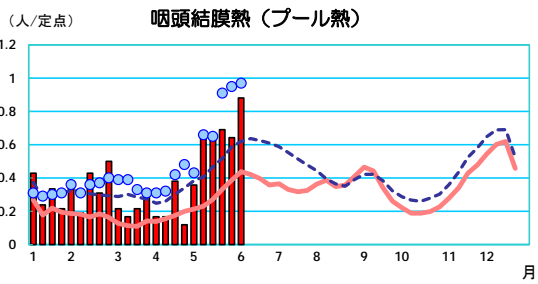
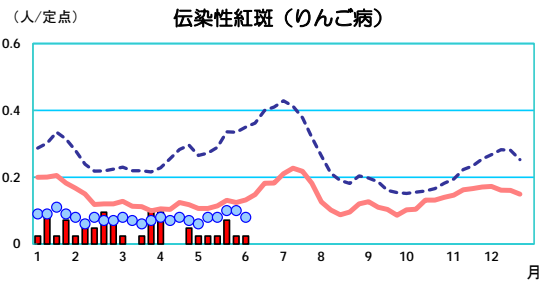
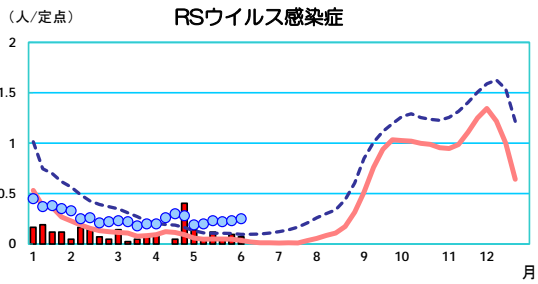
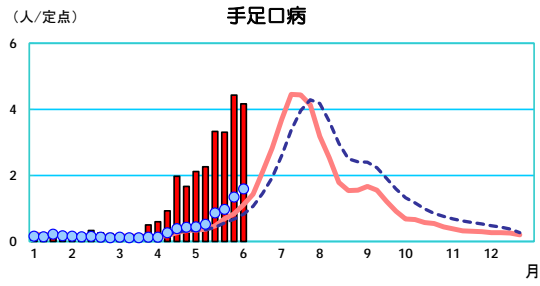
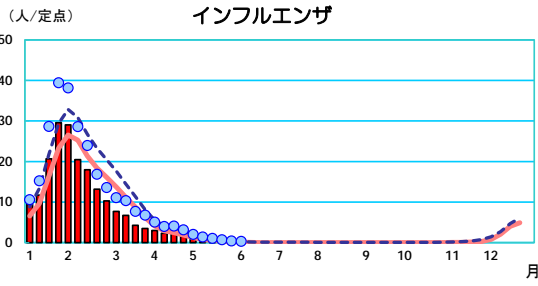
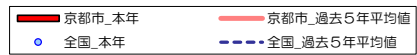
定点	感染症名	定点当たり報告数	報告数
インフルエンザ*	インフルエンザ	0.01	1
小児科 (降順5位まで)	① 感染性胃腸炎	8.07	339
	② 手足口病	4.17	175
	③ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.33	98
	④ 咽頭結膜熱	0.88	37
	⑤ 突発性発しん	0.52	22
眼科	流行性角結膜炎	0.40	4

【次ページ以降の主な内容】

発生状況の概況グラフ / 今週のトピックス: <咽頭結膜熱>
付表(疾病, 行政区別報告数 / 年齢階級, 疾病別報告数 / 週, 疾病別報告数)

(注)京都市のデータは、平成29年6月14日現在の報告数で、全国の還元データと若干異なる場合があります。
また、本情報での患者数は、届出医療機関所在地での集計で、患者の住所を示すものではありません。

インフルエンザ及び小児感染症の疾病別推移グラフ（平成29年）



第23週(6月5日～6月11日)トピックス: <咽頭結膜熱>

京都市における咽頭結膜熱の定点あたり報告数は0.88(37例)となり、前週の0.64(27例)から増加しました。今年に入ってから過去5年平均値を上回る状況が見られましたが、ゴールデンウィークに当たる第18週から報告数がさらに急増し、高い報告数で推移しています(図1)。過去5年間の報告数を年別に比較しても第18週以降は最も高い値となっています(図2)。全国的には第19週から急増しており、前週は山梨県で警報開始基準値である「3」を超え、また前週と比べて報告数が増えた都府県は29にものぼります(図3)。

咽頭結膜熱は通常夏期に流行しますが、本年は例年に比べ早い時期から報告数が多い状況が続いています。小児の集団生活施設である保育所、幼稚園等での集団発生の可能性もありますので、今後の発生状況に注意し、予防対策を徹底してください。

咽頭結膜熱の原因となるアデノウイルスはプール水を介して伝播することがあります。保育所や幼稚園のプールには塩素消毒剤が投入され、その濃度が管理されていると思われませんが、塩素は短時間でなくなってしまうため、1時間に1回程度の濃度の確認が必要です。最近では試験紙タイプで簡単に測定できるキットも発売されています。pH5.8～8.6、塩素濃度は0.4～1.0mg/lが目安ですので十分配慮しましょう。

図1 京都市の定点あたり報告数の推移

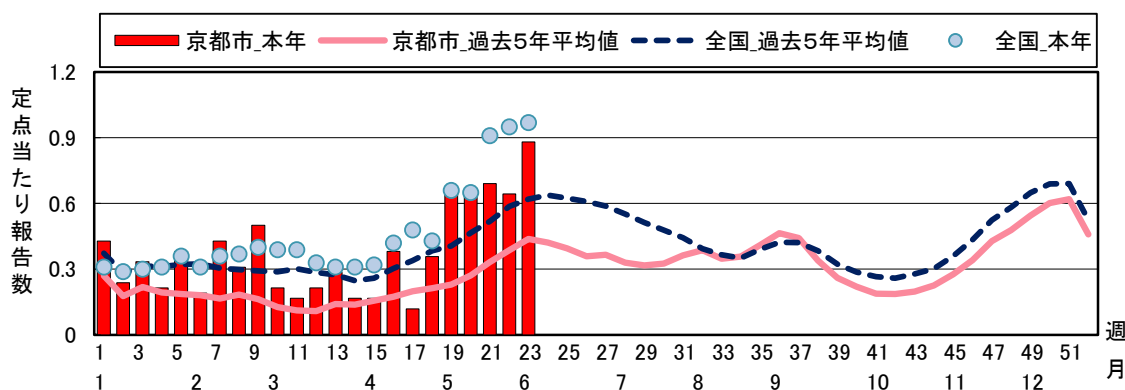


図2 京都市の過去5年間の報告数の推移

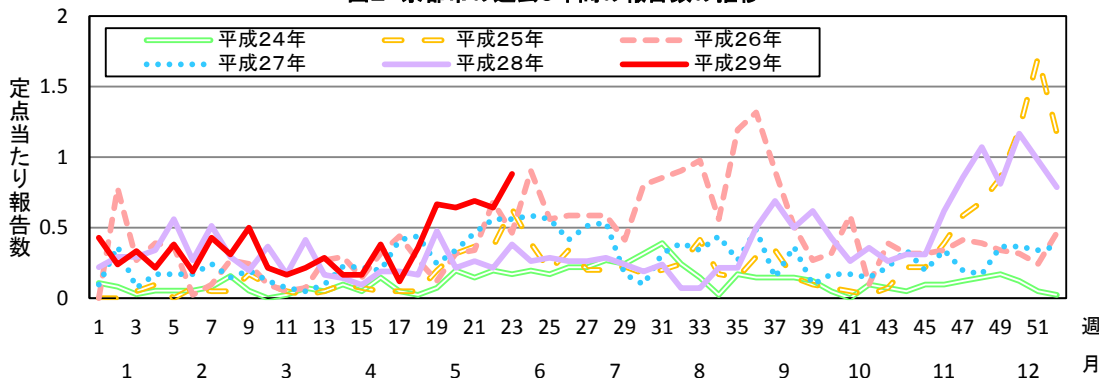
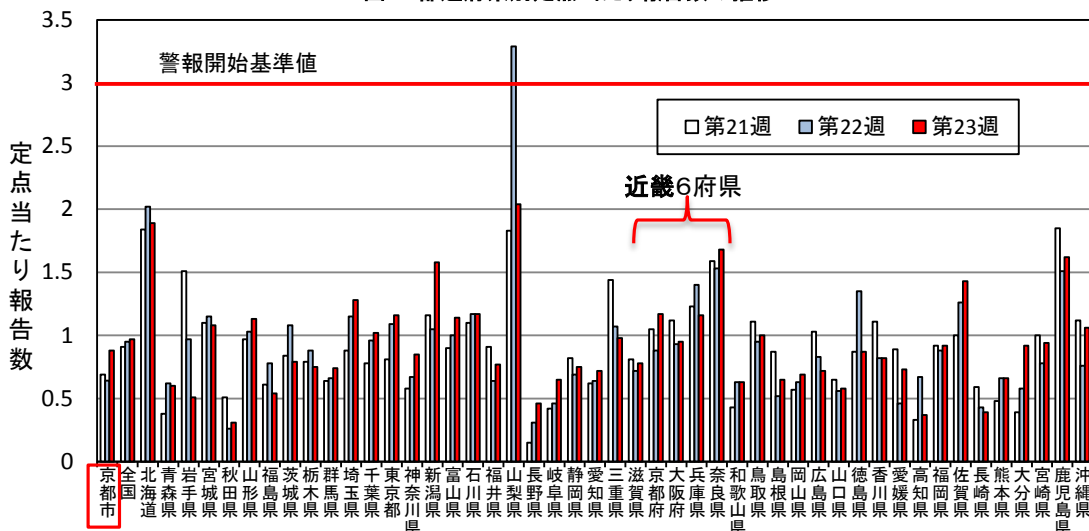


図3 都道府県別定点あたり報告数の推移



T3201

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成29年第23週

疾病,行政区別報告数

平成29年6月5日～平成29年6月11日

データ入手日:平成29年6月14日

	インフルエンザ (*1)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 (*2)	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (*3)	感染性胃腸炎 (*4)
男女合計	-	-	-	5	6	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北	-	-	-	5	6	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
上京	-	-	3	1	6	-	3	1	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-
左京	-	1	2	9	40	1	47	-	2	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-
中京	1	1	3	7	15	-	10	-	-	-	6	-	-	1	-	-	-	-	-
東山	-	-	1	4	20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山科	-	1	4	7	16	-	7	-	3	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-
下京	-	-	-	-	2	-	4	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
南	-	-	4	2	29	-	11	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
右京	-	-	5	31	56	-	29	-	5	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
伏見	-	-	13	16	102	1	44	-	5	-	3	3	-	-	-	-	-	-	-
西京	-	-	2	16	47	-	17	-	4	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-
京都市計	1	3	37	98	339	2	175	1	22	1	11	11	-	4	-	-	-	-	-

疾病,行政区別定点当たり報告数

	インフルエンザ (*1)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 (*2)	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (*3)	感染性胃腸炎 (*4)
男女合計	-	-	-	1.25	1.50	-	0.75	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北	-	-	-	1.25	1.50	-	0.75	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
上京	-	-	1.00	0.33	2.00	-	1.00	0.33	-	-	0.33	-	-	1.00	-	-	-	-	-
左京	-	0.25	0.50	2.25	10.00	0.25	11.75	-	0.50	-	-	1.50	-	-	-	-	-	-	-
中京	0.20	0.33	1.00	2.33	5.00	-	3.33	-	-	-	2.00	-	-	0.50	-	-	-	-	-
東山	-	-	0.50	2.00	10.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山科	-	0.25	1.00	1.75	4.00	-	1.75	-	0.75	-	-	0.25	-	1.00	-	-	-	-	-
下京	-	-	-	-	1.00	-	2.00	-	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
南	-	-	1.33	0.67	9.67	-	3.67	-	0.67	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
右京	-	-	1.00	6.20	11.20	-	5.80	-	1.00	-	-	-	-	1.00	-	-	-	-	-
伏見	-	-	1.86	2.29	14.57	0.14	6.29	-	0.71	-	0.43	0.43	-	-	-	-	-	-	-
西京	-	-	0.40	3.20	9.40	-	3.40	-	0.80	0.20	0.20	0.20	-	-	-	-	-	-	-
京都市計	0.01	0.07	0.88	2.33	8.07	0.05	4.17	0.02	0.52	0.02	0.26	0.26	-	0.40	-	-	-	-	-

*1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

*2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

*3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

*4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成29年第23週

年齢階級, 疾病別報告数

平成29年6月5日～平成29年6月11日

データ入手日:平成29年6月14日

京都市	年齢1	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
男女合計	年齢2	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
	年齢3	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳以上	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上	
	年齢4	総数	0歳	1歳-	5歳-	10歳-	15歳-	20歳-	25歳-	30歳-	35歳-	40歳-	45歳-	50歳-	55歳-	60歳-	65歳-	70歳以上				
インフルエンザ(※1)	年齢1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
RSウイルス感染症		3	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱		37	-	5	16	7	4	2	1	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		98	-	1	3	7	11	12	10	19	11	6	6	7	1	4	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎		339	3	29	51	49	39	28	22	31	14	16	6	22	7	22	-	-	-	-	-	-
水痘		2	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
手足口病	年齢3	175	1	24	92	34	14	5	1	-	1	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑		1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん		22	1	6	14	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳		1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ		11	-	2	7	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎		11	-	-	-	-	3	1	2	1	2	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎	年齢2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎		4	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-
細菌性髄膜炎(※2)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(※3)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(※4)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

年齢階級, 疾病別定点当り報告数

京都市	年齢1	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
男女合計	年齢2	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
	年齢3	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳以上	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上	
	年齢4	総数	0歳	1歳-	5歳-	10歳-	15歳-	20歳-	25歳-	30歳-	35歳-	40歳-	45歳-	50歳-	55歳-	60歳-	65歳-	70歳以上				
インフルエンザ(※1)	年齢1	0.01	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.01	-	-	-	-	-
RSウイルス感染症		0.07	0.02	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱		0.88	-	0.12	0.38	0.17	0.10	0.05	0.02	-	-	-	0.02	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		2.33	-	0.02	0.07	0.17	0.26	0.29	0.24	0.45	0.26	0.14	0.14	0.17	0.02	0.10	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎		8.07	0.07	0.69	1.21	1.17	0.93	0.67	0.52	0.74	0.33	0.38	0.14	0.52	0.17	0.52	-	-	-	-	-	-
水痘		0.05	-	-	-	-	-	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
手足口病	年齢3	4.17	0.02	0.57	2.19	0.81	0.33	0.12	0.02	-	0.02	-	0.02	-	-	0.05	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑		0.02	-	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん		0.52	0.02	0.14	0.33	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳		0.02	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ		0.26	-	0.05	0.17	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎		0.26	-	-	-	-	0.07	0.02	0.05	0.02	0.05	0.02	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎	年齢2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎		0.40	-	0.10	-	-	-	-	-	-	0.10	-	-	-	-	0.10	0.10	-	-	-	-	-
細菌性髄膜炎(※2)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(※3)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(※4)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。

T3203

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成29年第23週

週, 疾病別報告数

データ入手日:平成29年6月14日

京都市	男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ (※1)		71	45	22	15	6	1
RSウイルス感染症		6	2	5	2	4	3
咽頭結膜熱		15	28	27	29	27	37
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		70	83	91	87	68	98
感染性胃腸炎		227	378	379	403	342	339
水痘		4	14	5	5	22	2
手足口病		89	95	140	139	186	175
伝染性紅斑		1	1	1	3	1	1
突発性発しん		6	24	22	19	20	22
百日咳		-	-	-	-	-	1
ヘルパンギーナ		10	9	14	17	26	11
流行性耳下腺炎		6	8	18	13	8	11
急性出血性結膜炎		-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎		2	6	3	4	2	4
細菌性髄膜炎 (※2)		-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎		-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎		-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 (※3)		-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 (※4)		-	-	-	-	-	-
合計		507	693	727	736	712	705

週, 疾病別定点当たり報告数

京都市	男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ (※1)		1.03	0.65	0.32	0.22	0.09	0.01
RSウイルス感染症		0.14	0.05	0.12	0.05	0.10	0.07
咽頭結膜熱		0.36	0.67	0.64	0.69	0.64	0.88
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1.67	1.98	2.17	2.07	1.62	2.33
感染性胃腸炎		5.40	9.00	9.02	9.60	8.14	8.07
水痘		0.10	0.33	0.12	0.12	0.52	0.05
手足口病		2.12	2.26	3.33	3.31	4.43	4.17
伝染性紅斑		0.02	0.02	0.02	0.07	0.02	0.02
突発性発しん		0.14	0.57	0.52	0.45	0.48	0.52
百日咳		-	-	-	-	-	0.02
ヘルパンギーナ		0.24	0.21	0.33	0.40	0.62	0.26
流行性耳下腺炎		0.14	0.19	0.43	0.31	0.19	0.26
急性出血性結膜炎		-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎		0.20	0.60	0.30	0.40	0.20	0.40
細菌性髄膜炎 (※2)		-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎		-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎		-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 (※3)		-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 (※4)		-	-	-	-	-	-
合計		11.56	16.54	17.33	17.69	17.05	17.08

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。